



フィールド系

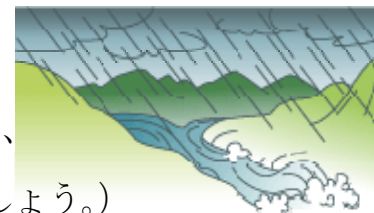
かつどう

ちゅうい

活動するときには注意すること！

自然について

・雨のときや、雨が降った直後は道がすべりやすいので気をつけるとともに、川も水かさが増える場合があるので、十分に注意しましょう。(川の水があふれているときは、川に近づかず、活動を中止しましょう。)



・雷が鳴ったり大雨になったら活動を中止し、速やかに自然の家へ戻るか、間に合いそうにない場合は、近くに屋根がある安全なところへ避難しましょう。(近くに先生がいる場合は、先生の指示に従いましょう。)

・危険な動植物(ハチやヘビ等の動物、ハゼやウルシ等の触れるとかぶれる植物、イバラ・アザミ・ケムシ等のトゲのある動植物)には近づかないようにしましょう。危険な動物が近づいてきた場合は、急に逃げたり暴れたり煽ったりせず、向こうが立ち去るのを待つか、そっとその場から離れましょう。また、危険な動物(ヘビ・マダニ・ムカデ等)に噛まれたり、危険な植物の被害に遭わないようにするため、むやみに草むらや藪に入らないようにしましょう。



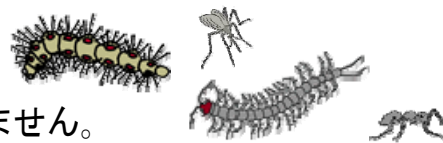
・熱中症対策のため、帽子を着用し、ときどき水分を補給しましょう。

・イノシシ除けの電柵に触れないように気をつけましょう(触れると感電します)。

・ガケになっているところは、谷に落ちたり、頭上からの落下物を避けるため、周囲に気をつけながら通りましょう。

・橋(丸太橋など)を通るときは、川に落ちないように、足元に気をつけながら渡りましょう。

・車道を通るときは、車に気をつけて道路の端を通りましょう。



・「通行止め」や「危険」の札があるところから立ち入ってはいけません。

・もしも道に迷ったときは、一つ前のポイントか、自分たちがわかるポイントまで戻りましょう。



・班のメンバーがばらばらにならないよう、まとまって協力しながら活動し、各班一人は自然の家のゼッケンを着けましょう。(ゼッケンは、周辺の方に自然の家の活動をしていることを知ってもらうために着けます。)

・樹木を傷つけたり、地域の人たちの生活の場である庭や田畑に入ったり、ゴミを捨てたり、オリエンテーリングのポストやパンチ、フィールドビンゴや五玉伝説の看板等を壊したりするような、マナーに反することはしてはいけません。

通行について

ルールやマナー